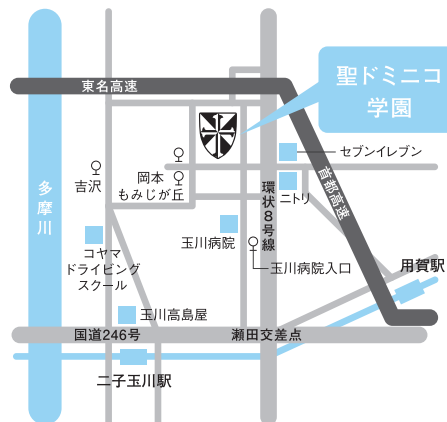


Map



Access

電車

東急田園都市線「用賀」駅より徒歩20分
東急田園都市線・大井町線「二子玉川」駅より徒歩20分

バス

【東急バス】
「成城学園前」駅・「二子玉川」駅両駅より〔玉31/ 玉30系統〕乗車→
「岡本もみじが丘」駅 降車徒歩2分
「田園調布」駅・「千歳船橋」駅両駅より〔園01系統〕乗車→
「玉川病院入口」降車徒歩10分（上野毛駅よりの途中乗車も可能）

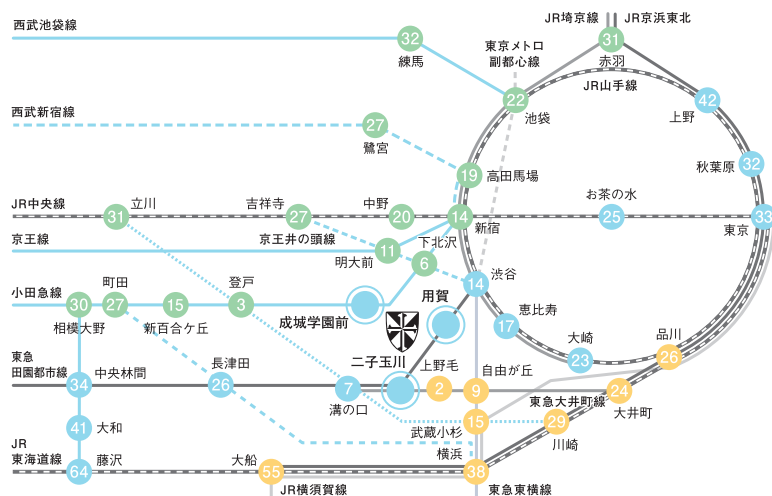
【東急コーチバス】

「二子玉川」駅より「成育医療センター行き」乗車→
「岡本もみじが丘」駅 降車徒歩2分
※休日は「美術館行き」

タクシー

「二子玉川」駅前便よし

Route Chart



駅内の数字は●が成城学園前駅まで●が用賀駅まで●が二子玉川駅までの所要時間(分)の目安です。
※乗り換え時間は含まれておりません。

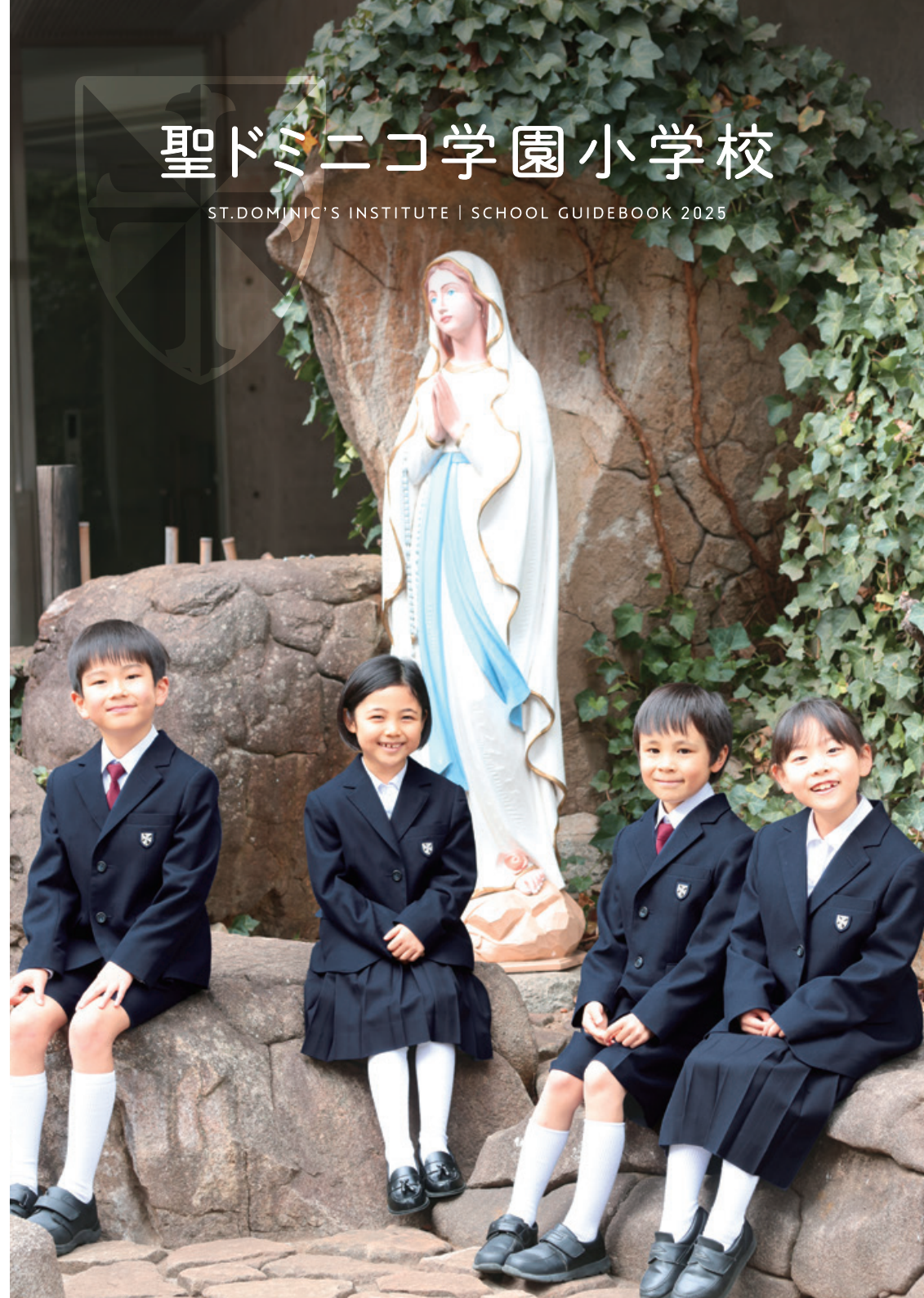
聖ドミニコ学園小学校

〒157-0076 東京都世田谷区岡本1-10-1

TEL. 03-3700-0017 (代) FAX. 03-3707-9298 <https://www.dominic.ed.jp>

聖ドミニコ学園小学校

ST.DOMINIC'S INSTITUTE | SCHOOL GUIDEBOOK 2025



あなたは 生まれた時から 光の子

神さまは深い愛とあたたかな光で
子どもたち一人ひとりを
包み込んでくださいます。

子どもたちは、神さまと対話することで
自分がかかけえない存在であることに気づき
同時に、神さまが自分を愛してくださるように
まわりの人を愛することの大切さを学ぶのです。

私も、あなたも、そのままですばらしい。

いままでも、そしてこれからも
神さまの愛と光があふれるこの学び舎で
子どもたちの成長を見守ってまいります。



ST.DOMINIC'S INSTITUTE

SCHOOL GUIDEBOOK 2025



RELIGIOUS EDUCATION

1日の始まりは神さまとの「対話」から

毎日のお祈りやキリストの教えを中心に展開される宗教教育を通して、他者への優しさや思いやりの心を育みます。神さまの愛を実感することは、自分自身の価値を見出すことにもつながり、自分だけではなく誰かのために自分の能力や時間、アイデアを喜んで差し出せるようになります。その経験は人生をより豊かなものにします。

聖ドミニコについて

聖ドミニコは13世紀に活躍したスペイン生まれの神父です。デンマーク国王を訪問する司教に同行する旅に出た聖ドミニコは、フランスのトゥールーズで宿泊した宿屋の主人が異端者であることを知ります。異端者とは、神理解が著しく偏った人々をさします。聖ドミニコはこの時、彼の偏った理解を正すために、まず話を聞きました。偏りを一方的に指摘して打ち負かす言い方をするのではなく、相手を理解しようと努めました。徹夜の「対話」を通して彼は自身の理解の偏りに気づき、正しい道に戻ります。この対話の姿勢こそ、聖ドミニコの真骨頂です。

聖ドミニコの対話を中心に捉えた生き方そのものが、本校の教育活動の基盤であり、子どもたちは学園生活のさまざまな場面で自己を表現し、対話を積み重ね、成長していきます。



聖ドミニコ学園小学校 校長
山下 浩一郎

たくさんの愛に包まれ大きく成長する6年間

小学校生活は人生の中で、心と体が最も成長する時期です。お祈りや宗教教育を通して、「他者を思いやる心」を育てています。これが心の中心となり、人に流されずに考え、行動することができます。学習や体験を通して知識や技術を身につけ、人のためにその力を発揮することを小学校の目標としています。子どもたちは学園や家庭で、自分が愛されている存在であることに気づき、思いやりの心を育みます。イエス・キリストが、そして聖ドミニコがなされたように、困っている人、苦しんでいる人に目を向け、手を差し伸べられる人に、そして他者を自分のように大切にする人になってほしいと願っています。

「対話」で深まる確かな学び

宗教・英語・フランス語・ダンス・作文・書き方など本校独自の教科指導を行い、各学年に合わせたきめ細やかな学習指導によって基礎学力と自主性を養います。そして「神さまとの対話」「教師との対話」「子どもたち同士の対話」を大切に、工夫を凝らした多彩な授業で個性や才能を豊かに伸ばし、子どもたちは学ぶ楽しさや発見する喜びを知ります。



☆☆☆
COLOR OF DOMING
02

学習指導

P.11



☆☆☆
COLOR OF DOMING
03

学園生活

P.19

SCHOOL LIFE

「対話」が育む豊かな心

友だちや先生など多くの人の愛や優しさにふれる学園生活のなかで、子どもたちは自分が大切にされていることを実感し、相手の立場に立ってものごとを考えられるように成長します。また、自然あふれる環境が豊かな感性を育み、あたたかな眼差しが子どもたちに安心と安らぎを与えます。

心の教育

RELIGIOUS EDUCATION

1日のはじまりは神さまとの「対話」から



よく生き、たくましく生き、愛し愛される人へ

「よく生きる」とは、
他者のためになにかしたいと考える生き方のこと。
「たくましく生きる」とは、
自分で考え、決断し、行動すること。
「愛し愛される」とは、
多くの愛によって思いやりの心が育まれるということ。



宗教教育

RELIGIOUS EDUCATION

キリスト教の教えに基づいた教育

週に1時間、宗教の授業を行っています。イエス・キリストの教えを通して、その生涯と十字架の死と復活によって示された神さまの愛を知ります。人間一人ひとりが神さまからいただいた大切な存在であることに気づき、他者への優しさや思いやりを育んでいます。また聖書を読み、真理を探究することで、より良く生きるための基礎作りを行っています。

マリア祭

RELIGIOUS EDUCATION

美しい季節をマリアさまにお捧げする

新緑の美しい5月の季節をマリアさまにお捧げするマリア祭。マリアさまに倣って素直な心で歩めるよう、霊的花束とゆりの花を奉献します。マリアさまが聖ドミニコに授けてくださったロザリオの祈りも唱えます。



クリスマス会

RELIGIOUS EDUCATION

全校でお祝いするクリスマス

イエスさまの降誕をお祝いするクリスマス会では、聖書の御言葉を身体表現のみでつむぐ聖劇を6年生が演じ、神さまを讃えるハレルヤコーラスを5・6年生が合唱します。クリスマスの奇跡を喜び、全学年で祈りのひとときを過ごします。



おにぎり献金

お弁当のおかずやデザートをこの日は我慢して、その分のお金を恵まない方々にプレゼントします。祈りとともに、おにぎりをおいしくいただきます。



クリスマス献金

神さまがイエスさまの姿で私たちの元に来てくださったように、私たちもクリスマスに誰かのために恵みを贈ります。お手伝いをしたり、ほんの少し贅沢を我慢したりして準備します。



霊的花束

マリア祭やクリスマス会に向けて心の花束をつくります。誰かに思いやりを届ける目標を一人ひとりが決め、毎日取り組んでいきます。

思いやる心のバトンをつなぐ

神さまに与えられた自分の力を誰かのために使うことを実践する、交流の場をもっています。思いやりの心を通わすなかで、お互いが大切な存在であることを実感します。また他学年・他学部との交流を通して違いを感じ、相互理解を深めます。自分がしてもらったことを、今度は自分がしてあげる、思いやりのバトンをつないでいきます。



学年の枠を越えて育まれる絆

入学してすぐに1年生と6年生のペア活動が始まります。6年生は自分の担当の1年生を1年間かけて見守ります。1年生は6年生に小学校のさまざまなことを教えてもらったり、休み時間にたくさん遊んでもらったりすることで、安心して学園生活をスタートすることができます。6年生はお世話することで、自分がしてもらってきたことに気づき、感謝の気持ちを持つことができます。頼られることで、最高学年としての責任と自信を感じ成長します。



他学年とのつながり

登下校は方面別のグループで、上級生が下級生の様子をみて、安全に登下校をします。奉仕・委員会活動は、5・6年生がたてわりで行います。ランチルームでは、学年を越えて食事をともにする時間を持ちます。



中高生とのつながり

委員会・クラブ活動では、中高生の指導を受け、小学生も見習いながら参加します。生徒会と児童会が協力して、朝のあいさつ運動も行っています。



対面式

1年生と6年生が手を繋いで入場します。全校の前で名前の発表ができた1年生には6年生から手作りのメダルがプレゼントされます。



ブレイダー

4月末、全学年が近隣の砧公園まで歩き、遊んでお弁当を食べて帰ってくるブレイダー。入学して初めての思い出も6年生と一緒に。



幼稚園児とのつながり

年中園児交流会では、半日小学校体験を5年生がお世話します。学校探検をしたり、授業や食事の時間を一緒に過ごします。



学園全体のつながり

学園祭、後援会が主催する親睦の集い、学園内で安全を守る防災訓練は全学部合同(幼・小・中高)で実施しています。



ランチルーム

定期的と一緒に給食やお弁当を食べます。楽しく食事の時間を過ごすとともに、マナーや片付け方を6年生から学ぶ機会でもあります。教室での給食のときも配膳や片付けを給食当番の6年生が担当してくれます。



1年生係

ペア活動とは別に、朝の教室にはお世話係の6年生がいて、登校してきた1年生を迎え、朝の支度の手伝いをしてくれます。音楽朝礼・聖堂朝礼にも一緒に出かけます。

学習指導

STUDY

「対話」で深まる確かな学び



教育目標

STUDY

低学年 基礎・基本を身につける

日常のなかで、お祈り、あいさつ、身だしなみ、食事マナーなど、生活の基礎・基本がしっかりと定着するようにていねいにくり返し指導しています。学習面でも、毎日の授業や宿題のなかで、取りこぼしのないように家庭と連携して、きめ細やかに指導しています。また、1年生は6年生にお世話してもらうことで、学園生活にも自然と親しんでいきます。

中学年 自ら進んで行動する

授業時数の増える3年生では、「なぜ?」と疑問をもつことを大切にしています。この主体的な思考を、学習と生活の原動力として生かせるよう指導しています。4年生になると、これまで培ってきた力を発揮する機会として林間学校、全員参加の劇発表、教科学習でのグループ発表などがあります。これらの経験が子どもたちの自主的な行動力を育みます。

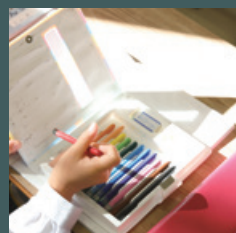
高学年 自覚と責任を体得する

奉仕活動では、全校児童のために役立つ仕事を担います。子どもたちが主体的に考えて活動し、高学年としての自覚と責任の体得をめざします。また、6年生は1年生をお世話することで、自分が必要とされている存在であることを自覚します。学習面では、算数の少人数授業で自らクラスを選択するなど、子どもたちの自主性を重視した指導を実践しています。



工夫を凝らした多彩な授業

主要教科はもちろんのこと自分の思いを文字にする作文や、言語を通して異文化にふれる英語・フランス語、全身を使って表現するダンスなど、本校独自の多彩な授業を実践しています。各学年に合わせていねいで細やかな学習指導が基礎学力と自主性を養い、自分の頭で考え、判断し、決断できるたくましい人を育てます。



学年	各教科													特別活動			週時間
	宗教	国語	作文	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	体育	ダンス	英語	仏語	奉仕	クラブ	学級会	
1年	1	7	1		4		2	2	2	2	1	2	1				25
2年	1	6(1)	1		5		2	2	2	2	1	2	1				25
3年	1	7(1)	1	3	5	3		2	2	2	1	2	1				30
4年	1	7	1	3	5	3		2	2	2	1	2	1			(1)	30
5年	1	5	1	3	5	3		2	2	2	1	3	1	1	1.5	(1)	31.5
6年	1	5	1	3	5	3		2	2	2	1	3	1	1	1.5	(1)	31.5

専科教員による授業

習熟度少人数クラス

教科担任制

※2・3年は国語とは独立した週1回の書き方の授業があります。



学びの基礎となる国語・算数

国語は「正しく読む・書く・話す」ことを目標に、漢字や語句・文法をていねいに学習します。高学年は教科担任制で、片方の担任が両クラスの授業を担当しています。また、より充実した授業展開をめざして、教材研究にも力を入れています。「対話」を大切に聖ドミニコに倣い、相手の話を聞き入れ、相手に伝わる話し方の指導も行います。算数は低学年で算数的活動を多く取り入れ、理解の基礎となる経験を重ねます。中学年は基礎的な知識・技能を確実に身につけるために、習熟度別に分かれて学習します。さらに高学年になると、チームティーチングやクラスを二分しての少人数授業を取り入れるなど、学習内容に合わせたきめ細かい指導を実践しています。





SUBJECT
GUIDE

語学を通して異文化にふれる英語・フランス語

英語は1~4年生は週2時間、5・6年生は週3時間、フランス語は週1時間の授業を行っています。英語は、「聞く・話す・読む・書く」の4領域の基礎力をつけることを目標としています。3年生以上は、年6回さまざまな国の方を招いて、英語だけでコミュニケーションを取る機会を設けています。フランス語は、フランス人教師と日本人教師のチームティーチングによる歌を中心とした授業と、日本人教師による文法(ことばのきまり)を中心とした授業を隔週で展開します。言語の背景となるフランスの文化についても学習します。



SUBJECT
GUIDE

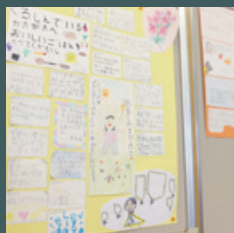
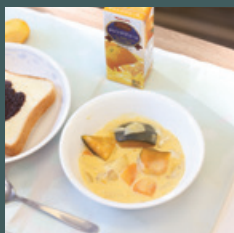
みずみずしい感性と表現力をみがくダンス・作文

ダンスの授業は、自分たちで自由に動きやストーリーを考え、それを身体で表現する“創作活動”です。グループ活動のなかで、全身を使って表現する喜びや、多くの対話を通して友だちの大切さを学びます。作文の授業では、全学年がオリジナル教材「作文のひろば」と「マス目のない作文用紙」を使用して、学年によって異なるテーマの作文を月に1つのペースで書きあげていきます。年度末には、その成果をじかがき文集「ひばり」として集約します。自分の書いた字が、そのまま載る文集を子どもたちは楽しみにしています。



子どもたちの健やかな成長のために

食を「命をいただく」として捉え、生産者や調理者への感謝の気持ちを育んでいます。授業の一環で、校内の畑でインゲン豆やジャガイモなどの野菜を栽培し、収穫した野菜は給食に利用しています。また、本校の食育の理念への理解を深めていただくために、毎年7月には新入生の保護者を対象に給食勉強会を実施します。



栄養教諭からのメッセージ

MESSAGE

食の大切さを、栄養面だけでなく「命をいただく」として指導しています。私は子どもたちと一緒に給食をいただいているが、好き嫌いのある子でも、楽しい会話のなかで食に対する興味をもたせる工夫をすると、食べられるようになることも多いものです。高学年になって「私、こんなに食べられるようになったよ!」と報告してくれる子や、「給食を食べに来ました」と訪ねてくる卒業生もいます。そんな子どもたちの成長をとても喜ばしく感じています。



栄養教諭
滑川 洋子



「食べものの働き」の授業

1年生の生活科の授業で、栄養教諭から、「食べものの働き」についての授業を受けます。食に興味を持ち、食べたものが今後の自分の心と体に健康につながっていくことを理解します。



保護者向け給食勉強会

1年生の保護者を対象に、実施しています。児童と同じ献立の給食を、児童用のカトラリーを使用し、配膳から食事、片付けまでを体験した後に、栄養教諭からの話を聞きます。



ランチルームでの交流

月に2~3回は、教室からランチルームに場所を移して給食をいただきます。異学年と同じテーブルを囲むこともあり、学年を越えた交流が生まれる場にもなっています。上級生は下級生の面倒を見て、苦手なものがある子に寄り添ったり、自分がしっかり食べようと見本を見せたり、微笑ましい光景があらこちで見られます。



地下給食室

校舎内であたたかいものはあたたかく、つめたいものはつめたく提供しています。委託ではなく、学園の職員が作っています。

学園生活

SCHOOL LIFE

「対話」が育む豊かな心

1日の流れ

SCHOOL LIFE

登校
～8:30

最寄り駅からスクールバスで登校します。

朝礼
8:30～8:55

お祈りから1日がスタートします。

午前の授業
9:00～12:15

授業は1コマ45分間。午前中は4時間目まで授業があります。

昼食・昼休み
12:15～13:20

待ちに待ったお昼ご飯。おいしくいただきます。

午後の授業
13:20～14:55

午後は6時間目まで授業があります。

終礼・清掃
14:55～15:30

毎日使う教室だからこそ、ていねいに掃除します。

下校
～16:15

今日も1日ががんばりました。また、明日！

POINT

週5日のうち月・水・金は給食、火・木はお弁当です。



朝礼

SCHOOL LIFE

聖堂朝礼

毎週木曜日は、全学年が聖堂に集まります。8時15分のチャイムが鳴ると、3年生以上の児童は、各自で聖堂に向かい、静かに祈り始めます。全校が揃うと、パイプオルガンの伴奏に合わせて、聖歌を歌い、高学年の児童代表が祈り、校長の話を聞きます。手を合わせ、神さまに心を向けて、自己との対話をする大切なひとときです。

音楽朝礼

毎週水曜日は、全学年が体育館に集まり、音楽科の教員の指揮とピアノに合わせて、一つの曲を歌います。学年の垣根を越えて声を合わせる貴重な時間の中で、より音楽の楽しさを味わいます。いろいろな学年の声を聞き、子どもたちは音楽の豊かさを感じています。



読書朝礼

毎週火曜日は、全学年で10分間、読書をします。あらかじめ、自分で選んだ本を用意し、教師も一緒に読み始めます。教師も児童も集中して読み、校舎全体が静まりかえる、大切なひとときです。本を読む機会が増えるだけでなく、落ち着いた心で1日をよい状態で始められます。



誰かのために行動できる人に

神さまに与えられた自分の力を誰かのために使うことを実践する、交流の場をもっています。思いやりの心を通わすなかで、お互いが大切な存在であることを実感します。また他学年・他学部との交流を通して違いを感じ、相互理解を深めます。自分がしてもらったことを、今度は自分がしてあげる、思いやりのバトンをつないでいきます。



児童会委員

学園生活をより良くするために活動しています。献金のおくり先も話し合っています。



図書委員

本の出し出し、整備の他に、低学年向けのお話し会も開催します。



放送委員

朝・昼・放課後の放送。月に一度、学園ニュースをお届けします。



奉仕活動

学園全体のために自分たちができることを考え活動しています。環境整備や行事の準備にも取り組みます。



新1年生を迎える準備



ランチルーム季節の飾りつけ



給食の紙バックリサイクル



校内の畑の整備



運動会係活動

運動会の運営・準備も5・6年生が行います。進行・審判・記録・用具など協力して活動します。



下級生の入退場をサポートします



勝敗のジャッジをサポートをします



運動会全体を盛り上げ活気づけます



競技に使用する用具の準備・片づけをします



新しい自分を発見しよう

5・6年生が毎週金曜日の6校時に行うクラブ活動。運動系は、ラクロス・バスケットボール・バドミントン・サッカー・テニス・ダンスなど、文化系は科学・家庭科・百人一首・音楽・図工などがあり、子どもたち一人ひとりの個性を発揮する場となっています。年度末には1年の活動の締めくくりとしてクラブ発表会を行っています。



One for all, all for one.

男子児童の親睦を図るため、1983年からラグビーを行っています。毎月1回、1年生から6年生までの全員が参加しています。試合に勝つことだけでなく、ラグビーを通じて、「楽しく活動する」「最後までやり遂げる」「相手を思いやる」ということを目標に行っています。夏には菅平高原で2泊3日の合宿を、秋には近隣のラグビースクールと交流試合を実施しています。



2024年度より新制服になります。

通学時や学園内での 安全・安心への取り組み

遠方から通学する児童も学園まで安全に登校できるように、3ルートでスクールバス（シャトルバス）を運行。徒歩通学では通学路を細分化し、児童は集団で登下校しています。また、警備員が3名常駐し、学園周辺の見回りや交通整理、不審者の侵入防止にあたっています。学校内での安全指導としては、5月の引取訓練をはじめ、全校児童を対象とした避難訓練も毎学期行っています。このほか、防災頭巾の配備と使い方指導、学期の始まりと終わりに行う縦割りでの方面別集会など、安全への意識を高める活動を積極的に行っています。



スクールバス

登校時、早い時刻は高学年、遅い時刻は低学年が利用するよう乗車バスが割り振られます。下校は低中高の順に2学年ごと乗車し学校を出発します。



学校守衛

学園の全ての門に警備員が常駐し、子どもたちの安全を見守りながら、不審者対応に万全を尽くしています。



防犯対策

- 防犯カメラ設置
- 警備員常駐
- 警察への非常通報装置
- 職員防犯訓練
- 登下校メールシステム など

防災対策

- 防災訓練
- 防災頭巾
- 防災備蓄（3日分）
- 校舎の耐震対策
- AED設置（学園内4ヶ所）など



避難訓練

小学校全校では学期に1回ずつ、幼稚園から高校までの学園全体でも年に1回、避難訓練を行い、「もしもの時」に備えています。



ガードマン（バス停）

登下校時、全ての発着にガードマンが常駐し、バス停から駅まで子どもたちを守っています。



入学式・対面式 [4月]

全校児童が初めて集まる対面式。初々しいその表情には喜びと緊張がうかがえます。1年生はメダルや歌をプレゼントされます。



プール開き [5月]

6月からの水泳の授業に備え、温水プールでの活動が楽しく、安全に過ごせるようお祈りをします。5・6年生対抗のリレーが行われます。



マリア祭 [5月]

カトリックでは5月は聖母月です。1か月間、日々の祈りを一人ひとりが積み重ね、「霊的花束」として、マリアさまに捧げます。



修学旅行 [6月/6年 奈良]

6年生の修学旅行では飛鳥・奈良を訪れます。飛鳥寺・法隆寺・薬師寺・唐招提寺・東大寺などを拝観し、飛鳥・奈良時代の歴史に直接ふれます。



ラグビー合宿 [7月]

2泊3日で長野県の菅平高原で合宿を行います。天然芝の素晴らしいグラウンドで1年生から6年生の男子全員がラグビーを楽しみます。



信者合宿 [7月]

3年生以上の信者の児童が2泊3日の合宿に参加しています。聖書について勉強し、グループ毎に発表をします。



林間学校

[5月/4年 水上・5年 西湖]

4年生は水上、5年生は西湖へ行きます。共同生活のなかで自然の素晴らしさを感じながら、ルールを守り、仲間を大切にすることを体験します。



奉仕活動(後援会) [7月・9月]

後援会の主催で、学園の清掃活動を行っています。幼小・中高の保護者と子どもたち、教職員が力を合わせて取り組んでいます。



遠足 [9月]

低・中・高学年に分かれ、観光バスで遠足に行きます。たっぷり遊び、皆でお弁当をおいしくいただき、1日楽しく過ごします。



運動会 [10月]

全学年が紅白に分かれて競います。徒競走や親子競技、ダンス発表・応援合戦などバラエティーに富んだ競技や演技で盛り上がります。



学園祭 [9月]

幼稚園から中高まで一緒に行っています。ステージでは、劇や歌・ダンスの発表をします。校内では図工作品や作文、語学などの展示もします。



親睦の集い [10月]

後援会が主催しています。バザーやラッフル抽選会、模擬店、ゲームなどがあり、子どもたちが毎年一番楽しみにしている行事です。



学習発表会 [11月]

2・3・5年生が行います。授業で学んだことを生かし、クラスや学年で発表します。保護者の皆さまにその成長を披露します。



クリスマス会 [12月]

6年生が宗教の授業のまとめとして聖劇の発表をします。また、5・6年生でハレルヤコーラスを歌い、クリスマスを祝います。



6年男児1泊クリスマス会 [12月]

男児は卒業後、学園を離れるため、最後のクリスマスを学校で過ごします。ミサに参加し、食事をし、遊びにきたOBと楽しく過ごします。



クラブ発表会 [2月]

5・6年生がクラブ活動の締めくくりとして発表を行っています。高学年らしく、各クラブ工夫された楽しい発表となっています。



6年生を送る会 [3月]

児童会が主催し、ダンスやゲームで盛り上がります。6年生対先生のバスケットボールの試合では、毎年白熱した試合が繰り広げられます。



卒業式 [3月]

聖堂で卒業感謝ミサと卒業証書授与式を行います。6年生は保護者、教師、在校生の前で立派に成長した姿を見せてくれます。



聖堂

毎週の聖堂朝礼のほか、さまざまな行事で活用されています。聖ドミニコの生涯を描いたステンドグラスは聖堂のシンボルです。



ICT環境

各教室にWi-Fi環境と電子黒板が整備されています。3年生以上は全員が専用のタブレット端末を持ち、授業や家庭学習に活用しています。



図書室

高い吹き抜けと自然光が優しく差し込み、開放感にあふれています。約9,000冊の蔵書があります。



温水プール

6月の中旬から体育の時間に水泳を行っています。放課後にも自由に泳げる時間を設けています。



ランチャールーム

2クラス一緒に食事をすることができ、食育の発信地として「心と身体を育てる食事」を伝えます。



ソーラーパネル

自然の力を利用した太陽光発電で作られたエネルギーは、校舎内の電力として活用されています。



すだれ沼

湧き水が流れ込んで生まれたすだれ沼は、美しい景観で、学園の癒しのスポットになっています。



中庭

さまざまな遊具があり、休み時間になると子どもたちの明るい声が響きます。



グラウンド

広いグラウンドは体育の授業やクラブ活動、行事などで利用されます。



ラッコの部屋

多目的の場所として使用しています。床暖房を備え、子どもたちが寝転がって遊ぶ様子がラッコに見えることから名づけられました。

諸費用

INFORMATION

●入学手続時納入金

入学金	250,000円
施設拡充費	150,000円
合計	400,000円

年間納付金

授業料	456,000円 (月額 38,000円)
維持費・設備費 (それぞれ6,000円)	144,000円 (月額 12,000円)
給食費	62,700円 (月額 5,700円*)
後援会入会金	30,000円
後援会会費	60,000円 (月額 5,000円)
特別災害費	3,000円
スクールバス維持費 (利用者のみ)	54,000円
合計	809,700円 (スクールバス代を含む)

※給食費は夏期休暇の8月分を除いた11ヶ月分。
※入学辞退者には施設拡充費を返還。
※諸事情等で金額に変更の可能性あり。



●制服・体操服などの学校指定品

冬服	上着	19,470円
	ズボン(男児)	11,000円
	スカート(女児)	16,390円
	ワイシャツ(男児)	3,740円
	ブラウス(女児)	3,520円
	ネクタイ(男児)	990円
夏服	ベレー帽	2,640円
	スクールセーター	5,280円
	シャツ(男児)	3,740円
	ブラウス(女児)	3,410円
	ズボン(男児)	9,900円
	ワンピース(女児)	16,280円
体操服・その他	ビケ帽子	3,300円
	半袖ポロシャツ	4,620円
	トレーニングシャツ	5,830円
	トレーニングパンツ(ハーフ)	3,520円
	トレーニングパンツ(ロング)	3,905円
	上履き	1,540円より*
	運動靴(編足)	3,960円
	スモック	7,150円より*
	エプロン	1,540円
	冬コート	29,480円
	ランドセル	53,900円
	合計(目安)	男児 175,505円 女児 185,735円

※上記の価格には消費税(10%)が加算されています。
※制服・スモック・上履きはサイズによって価格が異なります。

在籍児童・教員数(2024年4月現在)

INFORMATION

●在籍児童数

学年	クラス	男児	女児	合計
1年	A組	14名	30名	44名
	B組	13名	31名	44名
2年	A組	13名	27名	40名
	B組	-	40名	40名
3年	A組	16名	24名	40名
	B組	-	40名	40名
4年	A組	12名	27名	39名
	B組	-	38名	38名
5年	A組	15名	26名	41名
	B組	-	40名	40名
6年	A組	11名	29名	40名
	B組	-	40名	40名
合計		94名	392名	486名

●教員数

校長	1名	養護	1名
教頭	1名	栄養	1名
学級担任	12名	講師*	6名
専科(副担任)	10名	合計	32名

※外国人講師2名を含む。

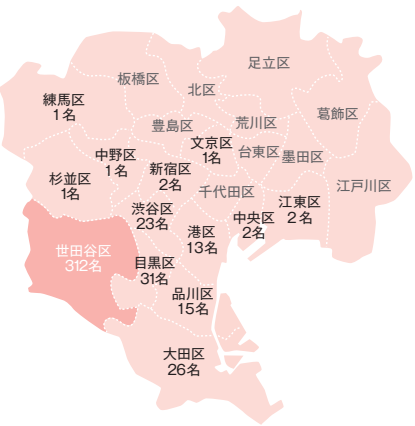
専科担当者数

宗教	2名	音楽	2名
算数	3名	体育	2名
作文	4名	ダンス	1名
書き方	2名	英語	3名
理科	1名	フランス語	3名
図工	1名		

※2教科以上を兼任している教員もいます。

在籍児童の居住区(市)一覧(2024年4月現在)

INFORMATION



東京23区	430名	文京区	1名
世田谷区	312名	江東区	2名
大田区	26名	練馬区	1名
目黒区	31名	中野区	1名
品川区	15名	東京23区外	11名
渋谷区	23名	調布市	5名
港区	13名	狛江市	6名
杉並区	1名	神奈川県	45名
新宿区	2名	川崎市	34名
中央区	2名	横浜市	11名

登下校について

INFORMATION

在校児童はスクールバス（3ルート）や路線バス、徒歩で登下校しています。
本校には駐車スペースがあり、保護者の方もご利用いただけます。

● スクールバス [3ルート]

発着駅(駅⇄本校)	田園都市線「用賀駅」	小田急線「成城学園前駅」	大井町線「二子玉川駅」
時刻表(登校時)	7:15 / 7:40 / 8:05	7:15/ 7:50	7:20 / 7:25 / 7:45 / 7:55
利用児童数	145名	87名	184名

● 徒歩通学

方面	五の橋・東名	四の橋・4丁目・5丁目	七の橋・公園・吉沢
児童数	23名	16名	24名

● 路線バス

バス	東急バス / 東急コーチバス
時刻表	各バス会社の時刻表をご確認ください
利用児童数	4名

● 下校時間

1・2年	14:55
3・4年	15:35
5・6年	16:15

学園と家庭の連携

INFORMATION

子どもたちのわずかな変化もつかめるように、保護者と教師の連携を大切にしています。カウンセリングルームの設置や、スクールメールシステムによる情報の共有。子どもたちは、家庭の延長のようなあたたかい雰囲気の中で、神さまの愛、家族や教師の愛に包まれ、安心して学園生活を送っています。

カウンセリングルーム

心の問題にも誠実に向き合い、しっかりとケアするためにカウンセリングルームを設置しています。大きな窓に面した明るい部屋で、気軽な気持ちで相談をすることができます。また、児童だけではなく保護者や教師の心のケアも積極的に行っており、ゆったりとした時間を過ごしながら心の声に耳を傾けることができます。



後援会

INFORMATION

後援会は、聖ドミニコ学園の教職員、在校生・在園児の保護者、並びに後援会の目的に賛同する有志で組織しています。会の目的は、会員相互の親和を図り、聖ドミニコ学園の教育環境の整備と学園の発展のために協力することにあります。その活動の一環として「親睦の集い」が毎年10月に開かれ、模擬店・バザーなど、和やかな雰囲気のうちに行われています。また、奉仕活動を通して、いつも協力し合う態勢にあります。



系列校

INFORMATION



聖ドミニコ学園幼稚園



聖ドミニコ学園中学高等学校

全国各地の系列校

- 聖ドミニコ学院幼稚園(宮城県仙台市)
- 聖ドミニコ学院北仙台幼稚園(宮城県仙台市)
- 聖ドミニコ学院小学校(宮城県仙台市)
- 聖ドミニコ学院中学校・高等学校(宮城県仙台市)
- 聖ドミニコ学院京都幼稚園(京都府京都市)

男子児童の国立・私立中学校進学状況(過去3年間)

INFORMATION

学校名	2024	2023	2022
麻布中学校		1名	
学習院中等科	1名		
慶應義塾中等部	1名		
慶應義塾普通部	1名		
京華中学校	1名		
国学院大学久我山中学校			1名
佼成学園中学校			2名
サレジオ国際学園世田谷中学校		1名	
秀明中学校			2名
聖学院中学校			4名
成城学園中学校			1名
青稜中学校		1名	

学校名	2024	2023	2022
聖ヨゼフ学園中学校	2名		
桐朋中学校		1名	
獨協中学校			1名
法政大学第二中学校		1名	
茗溪学園中学校	1名		
明治学院中学校			1名
明治大学付属明治中学校	1名		1名
森村学園中等部	1名		
横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校	1名		
横浜翠陵中学校	1名		
立教池袋中学校		1名	
早稲田中学校	1名		

2025年度 入学試験案内

INFORMATION

入試区分	入試A	入試B	入試C
入試日	11月1日(金)	11月3日(日) または 4日(月)	11月16日(土)
	9:00～(受付 8:30～8:55)		
親子面接	10月24日(木)・10月25日(金)		11月6日(水)～11月14日(木)
	Web予約(上記の期間でいずれか1日)		
募集人員	男女合わせて30名	男女合わせて30名	男女若干名
出願期間	10月1日(火)～10月15日(火)		10月1日(火)～11月13日(水)
	Web出願		
合格発表	11月2日(土)	11月5日(火)	11月17日(日)
	Web発表(各発表日10:00～)		
入学手続	11月2日(土)	11月5日(火)	11月17日(日)
	Web決済(各手続日10:00～16:00)		
考査料	25,000円(25,000円の納入で、上記試験を複数回受験できます)		
受付	学園事務局(TEL.03-3700-0017) 9:00～16:00(土・日・祝日を除く)		

※出願・面接予約・合格発表・入学手続はWebでの取り扱いのみとなります。

学校説明会・公開行事日程(要予約)

INFORMATION

学校説明会・体験授業(年長のみ)

5月11日(土) 10:00~

オープンスクール

6月15日(土) 10:00~

入試説明会・入試体験(年長のみ)

9月7日(土) 10:00~

公開授業

5月21日(火)・9月10日(火) 9:50~12:10

※学校説明会・公開行事は状況により、変更または中止になる可能性がありますので、ご了承ください。

公開行事

[男児親睦ラグビー]

6月22日(土) 9:00~10:30

[学園祭 ドミニコファミリーフェスティバル]

9月21日(土)・22日(日) 9:00~15:00

※小学校ステージ 9:00~11:00/校内展示 10:00~15:00

[運動会]

10月19日(土) 9:00~15:30

※未就学児の参加プログラムあり(13:00頃)

建学の精神

真理を求め、自由に生きる

Veritas Liberabit Vos

新しい経験を数多く積む小学校時代は、
ものごとを整理し、考え、組み立てるようになる目覚ましい成長の時。
聖ドミニコ学園では、この大切な時期を迎えた子どもたちの
人間的成長を助け、それぞれが個性を磨き、
相手の立場に立つことを学び、
将来、国際人としてはばたいていくことを願っています。

沿革

昭和 6年10月 聖ドミニコ女子修道会の5人の
修道女が来日、仙台に修道院を設立
25年10月 東京都目黒区駒場に修道院設立
29年 6月 学校法人聖ドミニコ学園設置認可
29年 9月 目黒区駒場に小学校開校
33年 7月 カトリック池尻教会より
聖イメルダ幼稚園の経営を継承
37年 4月 目黒区駒場に中学高等学校を開校
幼稚園を聖ドミニコ幼稚園と改称
9月 世田谷区岡本の現在地に
全学園・修道院を移転
54年 6月 創立25周年記念式典
59年 6月 創立30周年感謝ミサ
平成元年 6月 創立35周年感謝ミサ
6年 6月 創立40周年記念式典・感謝ミサ
聖堂・カタリナ棟の竣工
12年12月 新校舎の竣工
16年 6月 創立50周年記念式典
26年 6月 創立60周年記念式典
令和元年 6月 創立65周年感謝ミサ
令和6年 6月 創立70周年感謝ミサ
令和6年 9月 創立70周年ドミニコファミリーフェス

校章の由来

聖ドミニコ会のモットーである
「真理」の擁護を象徴する盾
を表し、真理を探究すること
を示しています。キリスト教の
シンボルである十字架と心身
の純潔を象徴する百合の花を
あしらうと同時に、白は純潔と
神の御前に正しく生きるもの
のもつ深い歓喜、黒は他人の
幸せに絶えず奉仕する滅私の
精神を表しています。

